

奇跡



いつもご多忙の中「ちょっとひといき」にお時間を頂きありがとうございます。
私的な思いになりますがお付き合いください。よろしくお願いいたします。

今年度は、感染症に関する基本的対策などが見え始め、昨年、一昨年と比べ、たくさんチャレンジをした1年間でした。新たな取り組みは、期待と不安が入り交じるもので、本園で大きな怪我もなく過ごせたのは、保護者の皆様のご理解、ご協力のおかげです。本当にありがとうございました。また、それらに共感し尽力した職員のおかげでもあります。本当にありがとうございました。

私は、この時、この場所で、共に、生きる人ということ大切にしたいと思っています。子どもたちは、大人の小型版ではなくひとりの“人”です。その気持ちや考えなどを尊重し、その瞬間を一緒に楽しめたらいいなと考えています。

子どもたちの豊かな心を育む何よりも大切な事は、自らが興味を持ち、選び、それを行っていく環境(構造、設備、仕組み、人)だと思っています。それは大人も同じだと考えています。

それぞれの興味関心があり、表情や態度、言葉などで表現し、嬉しい、楽しい、かなしい、おいしい、そんな姿を子どもたちに教えてもらってきました。抱きしめたり、話をきいたり、微笑んだり、そうだねと共感して、助言したり、相談したり。今後も安心して一緒にすごせるパートナーでいられるように研鑽していきます。

世の中は、時に残酷で、価値観の違いによる戦争や差別があったり、自分たちだけではどうにもできない様な災害などが起きたりします。

「生きている」ということは奇跡の連続で本当にすごいことだと思います。
生きているだけでありがとうございます。

長くなってしまいました。

私たちは、ご縁あって、この時、この場所で共に過ごしています。もし、皆さんが何かに迷ったり悩んだりした時はお気軽に声を掛けください。何かの力になれなかったとしても、一緒に考えたりできるかもしれません。お互い様とお陰様の気持ちです。

これからも、おおきな木が、ご家族の皆様の何かの力になれば幸いです。
今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

特定非営利活動法人バディー 小規模保育園おおきな木

園長 山本敏彦